

北海道大学シラバス

■ 科目名

科学技術政策特論

■ 講義題目

■ 責任教員（所属）

小林 幸徳(大学院工学研究院)

■ 担当教員（所属）

小林 幸徳(大学院工学研究院)

■ 科目種別

■ 他学部履修等の可否

可

■ 開講年度

2018

■ 期間

1 学期

■ 時間割番号

092013

■ 授業形態

■ 単位数

2

■ 対象年次

～

■ 対象学科・クラス

■ 補足事項

■ ナンバリングコード

■ 大分類コード

■ 大分類名称

■ レベルコード

■ レベル

■ 中分類コード

■ 中分類名称

■ 小分類コード

■ 小分類名称

■ 言語

日本語で行う授業

■ キーワード

科学技術政策、産業政策と産業技術、農業政策と科学技術、情報通信政策、医療政策、交通政策、環境政策と科学技術、地域科学技術、宇宙開発、海洋開発、核不拡散、科学技術とイノベーション

■ 授業の目標

政府、地方自治体、政府関係機関が推進する科学技術政策について、実務家中心の講師陣から学ぶことを通じて、科学技術政策への関心と洞察力を涵養する。

■ 到達目標

政策の受益者・対象者としてだけでなく政策の形成者、実施者としての考え方や物の見方をも理解した上で、卒業後に、自らの仕事や日々の生活の関連で科学技術に関わる課題について、適切に判断できる能力の獲得を目標とする。

■ 授業計画

ほとんどの講義は、非常勤講師として、それぞれの政策課題解決の第一線で活躍する各省庁、自治体、政府関係機関幹部職員が行う。

1. 科学技術政策概論

科学技術政策推進のメカニズムについて基本的事項を学ぶ。文部科学省幹部の講義を予定

2. 社会の課題解決に向けた科学技術政策の現状と展望

内閣官房、農林水産省、日本医療研究開発機構、経済産業省、国土交通省、環境省、地方自治体等で活躍する幹部から、それぞれの行政分野の課題と解決に向けた技術政策の関わりについて、現場の体験等に則し具体的に学ぶ。

3. 科学技術の国際展開

核不拡散に向けた国際的な取組について内閣府の講師から学ぶとともに、我が国が関係する宇宙、海洋といった分野において、協力を進めるメカニズム、課題と展望について、それぞれのプログラムを推進する政策担当者より学ぶ。

4. まとめ

講義全体を通じ、それぞれの政策課題の解決と科学技術政策の関係のあり方、科学技術と社会とのかかわりについてまとめを行い、全体の理解を深め、今後の科学技術政策のあり方を考える。

予定している講義計画は以下の通り(調整中：順不同)

- | | |
|-------------------|------------|
| ・ 科学技術政策の現状と課題 | 文部科学省 |
| ・ 情報セキュリティ政策の最新動向 | 内閣官房 |
| ・ 農業政策の方向性と科学技術 | 農林水産省 |
| ・ 産業政策と産業技術 | 経済産業省 |
| ・ 健康・医療戦略と科学技術 | 日本医療研究開発機構 |
| ・ 地域科学技術振興政策 | 地方自治体 |
| ・ 交通運輸分野における技術政策 | 国土交通省 |
| ・ 環境政策を支える技術開発 | 環境省 |
| ・ 核不拡散に向けた国際的取組 | 内閣府 |
| ・ 宇宙開発 | 文部科学省 |
| ・ 海洋開発 | 文部科学省 |
- 等

■ 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

各講義終了後に、取り扱われた政策課題の解決と科学技術政策との関連について自分なりの所見をまとめておくことが推奨される。

■ 成績評価の基準と方法

出欠確認も兼ねて行う毎回講義終了後の感想レポート、一連の講義終了後に課す最終レポートによって評価する。

■ テキスト・教科書

指定テキストはなく、講義の度に必要なに応じて配布するが、日常から社会におけるさまざまな分野の課題解決と科学技術政策との関係に注意を払って欲しい No text book is specified and the materials used in the lectures will be given at each lecture. Students are expected to pay attention to the relationships between problem resolution in various fields and the policy of Science and Technology.

■ 講義指定図書

■ 参照ホームページ

<http://labs.eng.hokudai.ac.jp/ceed/>

■ 研究室のホームページ

■ 備考

■ 更新日時

2018/01/30 19:17:25